4 山地災害危険地区等における森林整備対策（福井県福井市）

5か年加速化対策

国土強靱化
NATIONAL RESILIENCE

効果概要：持続的な森林経営を実現するとともに、災害時に代替路になりうる強靱で災害に強い幹線林道（山村強靱化林道）を開設し、森林の多面的機能の発揮や地域の防災力の強化に貢献した。
府省庁名：農林水産省

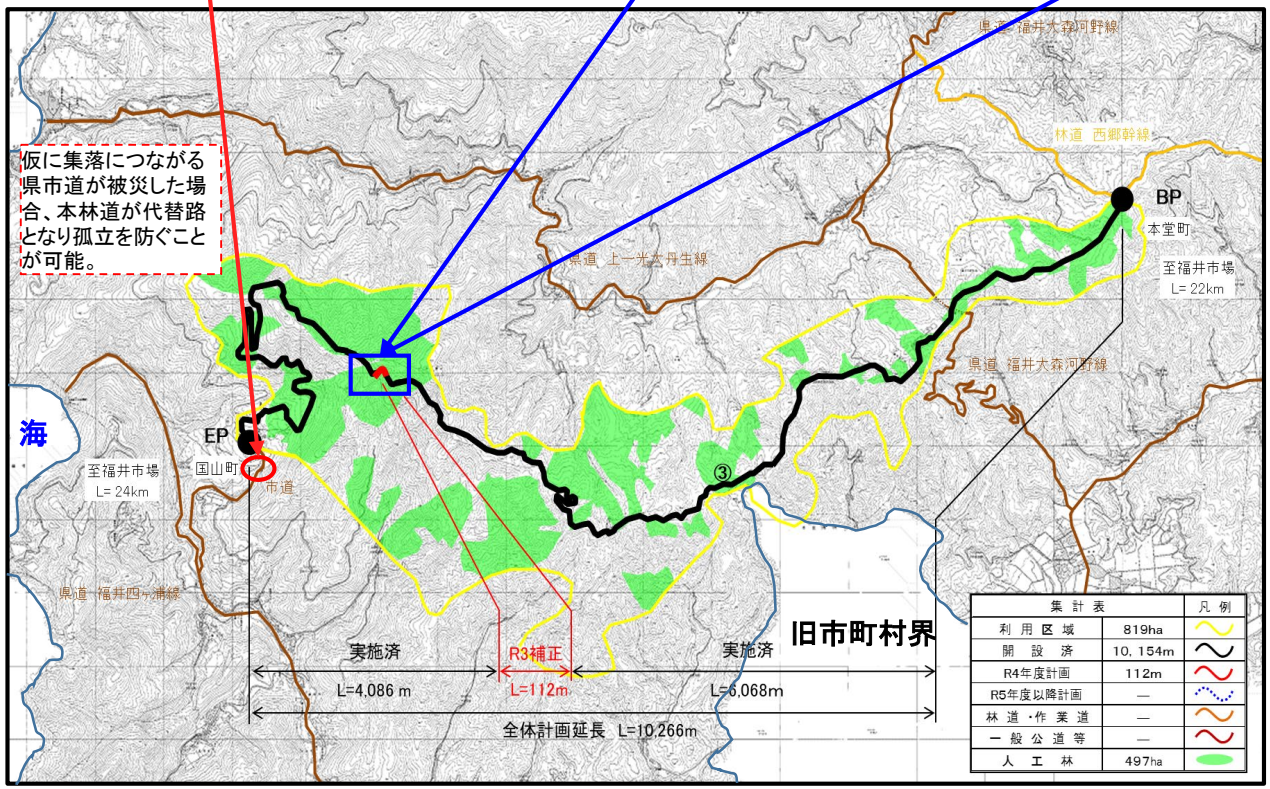
■ 実施主体：福井県福井市

■ 対策の概要：山村強靱化林道の開設

■ 事業費：全体事業費　約11億円（S60～R4）
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）4,620万円）

■ 効　果：

林道「越前西部四号線」は、総延長10,266mに及ぶ地域の幹線となる林道であり、令和4年度に全線が開通した。

当該林道により、819haの森林において、間伐や主伐後の再造林等の森林整備が可能となった。今後、持続的な森林整備がなされることで、森林の多面的機能の発揮が期待される。

また、当該林道は、市道等に2箇所で接続しており、特に県市道が被災した場合の国山町集落の緊急時の代替路として期待され、地域の防災力の強化に貢献している。